

笑顔あふれる ふくしのむら

ふれあい

No. 92

2024年5月1日
社会福祉だより

発行 社会福祉法人
飛島村社会福祉協議会

誰もが安心して暮らすことができる福祉のむらづくり



届けませんか？あなたの声 あなたの声が誰かの目になる 音訳ボランティアのご案内

目の不自由な方や高齢者の方、小さな文字を読むことが難しい方のために、文字を音声にして伝える音訳ボランティアの活動に参加しませんか。音訳ボランティアの養成講座を開催します。詳しくは裏表紙（12ページ）をご覧ください。声をお届けするボランティア活動に関心のある方ぜひご参加ください。

おもな内容

- P.2 会員募集のお願い
- P.3 令和6年度事業計画・予算
- P.4～ 写真で見る事業報告
- P.7～ 10個のご案内と募集
 - ・日常生活自立支援事業のご案内
 - ・フリースペース希望カフェのご案内
 - ・ふれあい昼食会のご案内
 - ・音訳ボランティア養成講座のご案内 ほか

※表紙の写真 ふれあい遠足

会員募集のお願い

飛島村社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らすことができる福祉のむらづくり」を目指して地域福祉の推進に努めています。

住民の皆さまからいただいた会費等を貴重な財源として、高齢者福祉や障がい児者福祉、児童青少年福祉、ボランティア活動支援をはじめさまざまな地域福祉活動をとおして、地域福祉の向上を図った福祉事業を進めてまいります。

また、地域福祉のさらなる充実を図るため、行政をはじめ地域の各種団体や専門機関などと協力しながら各種事業を実施してまいります。

より多くの皆さまに活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

●会費の種類と金額(年間)

○普通会員 年会費 1口 500円 (個人で飛島村にお住いの方)

※普通会員は区長さんを通じても募集させていただいております。

○特別会員 年会費 1口 500円 (当会の活動にご賛同いただける個人の方など)

○法人会員 年会費 1口 3,000円 (法人や企業、事業所、お店の経営者の方など)

本年度も皆さまのより一層の温かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 飛島村社会福祉協議会 会長 渡辺良和、役職員一同

寄附のお礼(令和6年1月1日から3月31日まで受付順)

- ボランティアグループ ふれあい会 様 金 6,146円
- 荒川 淑威 様 金 50,000円
- 弥富ライオンズクラブ 様 金 30,000円
- 令和5年度 区長会 様 金 50,000円



それぞれのご寄附の趣旨に沿うよう有効に使わせていただきます。

感謝状の贈呈

飛島村社会福祉協議会の表彰規程に伴い、2月6日に荒川淑威様へ会長の渡辺良和より感謝状を贈呈させていただきました。





令和6年度 事業計画・予算

◎令和6年度の主な事業

- ・第1期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進（6年目）
- ・ふれあいサロンの開設
- ・ボランティアの活動支援
- ・ボランティアの募集及び養成講座
- ・障がい者と家族のつどい（村共催）
- ・障がい者スポーツ大会（当事者団体と共催）
- ・知的障がい児(者)交流会
- ・障害者相談支援事業所 希望の運営
- ・障害者サロン フリースペース希望カフェ
- ・心身障害者小規模授産施設 さくら作業所の運営
- ・敬老会（村共催）
- ・男性シニア倶楽部
- ・要援護高齢者見守り
- ・要援護高齢者買物支援
- ・老人クラブ会員慰安会
- ・高齢者生きがい活動支援（さくらの会）
- ・一人暮らし高齢者及び高齢者世帯交流会
- ・暮らしのおたすけ隊の支援と養成講座
- ・めざせ！子どもふくし大使
- ・それゆけ！サマーボランティア
- ・放課後児童クラブ福祉体験教室
- ・飛島学園の福祉実践教室への協力
- ・ひとり親家庭・祖父母家庭交流会
- ・みんなの相談室 福祉相談「どんな事でもまず相談」
- ・結婚相談所の開設
- ・心配ごと相談所の開設
- ・弁護士による無料法律相談所の開設
- ・ハートフルケアセミナー
- ・福祉用具無料貸出
- ・生活福祉資金貸付
- ・日常生活自立支援事業
- ・戦没者追悼式（村共催）
- ・歳末慰問（民生委員・児童委員と共催）
- ・赤い羽根共同募金活動の協力 ほか



※写真は左から「ふれあいサロン」「福祉実践教室」「さくらの会」

◎令和6年度の予算総額 97,769千円

収 入

支 出

科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)
会費収入	586	障害福祉サービス等 事業収入	583	人件費支出	59,879	流動資産評価損等 による資産減少額	31
経常経費寄附金収入	1	受取利息配当金収入	1	事業費支出	19,352	固定資産取得支出	396
経常経費補助金収入	53,727	その他の収入	2,101	事務費支出	11,850	ファイナンス・リース 債務の返済支出	371
受託金収入	32,968	その他の活動による 収入	715	貸付事業支出	303	その他の施設整備等 による支出	152
貸付事業収入	231	前期末支払資金残高	6,000	助成金支出	1,572	その他の活動による 支出	2,600
事業収入	829			負担金支出	29	予備費	1,000
負担金収入	27			その他の支出	234		
収入合計 97,769千円				支出合計 97,769千円			



福祉サービス苦情解決制度

飛島村社会福祉協議会では、利用者の皆さまや、家族の方々などから飛島村社会福祉協議会が提供する福祉サービスに対するご意見やご不満などにつきまして、相談を受け付けておりますのでお気軽にお申し出ください。

また、中立・公正な第三者的機関として「第三者委員」を設置しておりますので、第三者委員に直接ご意見やご不満などを申出することもできます。

お申出の相談内容につきましては、苦情解決責任者が必要に応じ第三者委員を交えて、誠意をもって相談に応じます。

- 相談受付窓口：飛島村社会福祉協議会 法人運営部門
- 苦情解決責任者：事務局長 成田 和実
- 第三者委員(敬称略)：山田 信之 (学識経験者・笹之郷)、高橋 弘枝 (人権擁護委員・中用水)

被害・災害義援金のお礼(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

飛島村共同募金委員会へ寄せられました下記の被害・災害義援金は、社会福祉法人中央共同募金会及び被災地の各県共同募金会へ皆さまの温かいご支援の心とともに、期日までに送金させていただきましたことを報告させていただきます。

- 令和5年5月能登地方地震災害義援金 金 719円
- 令和5年6・7月大雨災害義援金 金 1,107円
- 令和5年台風13号災害義援金(被災地全域支援) 金 10,000円
- 令和6年能登半島地震災害義援金 金 170,000円
- 令和6年能登半島地震災害義援金(被災地全域支援) 金 470,576円

ご協力いただきました皆さまに心から厚くお礼申し上げ、被害・災害で被災された方々へ心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

写真で見る事業報告 その1

●男性シニア倶楽部 1月24日

60歳以上の男性シニアの皆さんが生きがいを見つけ、仲間をつくり、地域で活動するきっかけとなることを目的としておこなっています。今回は、ミニチュア日本庭園づくりをしました。

苔や石、砂の配置に悩みながらも、趣のある日本庭園が出来上がりました。



本物の石と苔でつくりました



完成後の記念撮影



十人十色の作品が出来上がりました



写真で見る事業報告 その2

●障がい者と家族のつどい(飛島村と共催) 2月22日

障がいのある方やご家族を対象に、参加者の交流や心身のリフレッシュを目的として年に1回開催しています。39名の参加者とアトラクションや抽選会で楽しい時間を共有しました。



あおき三朝さんのパフォーマンスショー



豊光さんの歌謡ショー



抽選会では15名の方が当選しました

●ふくしのお買物ツアー 2月29日

70歳以上の一人暮らしの方及び高齢者世帯で、特に日用品の買物にお困りの方を対象に村外のホームセンターに出かけ買物支援をおこないました。

ボランティアさんのご協力のもと、楽しくお買物ができました。



ボランティアさんとお話しながらお買物



お目当ての商品を探します



買物後の休憩タイム

●ひとり親家庭・祖父母家庭交流会 3月2日

ひとり親家庭・祖父母家庭の相互の交流を図ることを目的に交流会を開催し、いちごハウスこもの園をはじめアクアイグニス、希望荘、川越電力館テラ46へ行きました。

いちご狩りや買い物をしながらコミュニケーションを図り、笑顔あふれる1日を過ごしました。



みんなで昼食を楽しみました



親子でいちごの食べ比べ



エネルギーについて学びました





写真で見る事業報告 その3

●ふれあい遠足 3月13日

75歳以上のひとり暮らしの方と高齢者世帯の方を対象に、熱田神宮へ出かけました。

本殿参拝前に本殿を前に記念撮影(表紙の写真)し参拝後、くさなぎ広場で宮きしめんを堪能し時間がゆるす限り、参加者同士やボランティアさんとも交流ができた素敵な一日となりました。



バス車内



本殿に向かっていきます



春限定商品のお土産が買えました

●知的障がい児(者)交流会 3月17日

療育手帳をお持ちの方とそこご家族等を対象とした交流会を開催しました。市野園芸では、甘くて大きないちごを堪能し、安城産業文化公園デンパークでは、おいしい箱寿司を召し上がった後、季節の花を見てリフレッシュし、楽しく交流を図ることができました。



いちご狩りを楽しみました



多くの花に囲まれ散策



デンパークで記念撮影

●めざせ！子どもふくし大使 3月26日

児童館に来館する子ども達を対象に、体験や遊びを取り入れた年2回の福祉プログラムです。今回は「目が見えない、見えにくいとは」をテーマに、視覚に障がいがあると、どんなことに困るのかを体験しました。



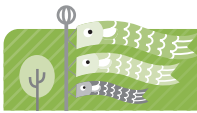
アイマスクの体験で「できること探し」



アイマスクをつけてお茶を飲む様子



第17代 子どもふくし大使に任命



ボランティア活動保険(2024年度版)のご案内

国内においてボランティア活動中に、ボランティア本人がケガをした場合やボランティアの方々が他人に損害を与えたことにより損害賠償事故が発生した場合を補償する保険のご案内です。

●保険期間

加入手続き完了日の翌日午前0時から令和7年3月31日午後12時まで

●補償内容(一部抜粋)

右：プラン 下：補償内容		Aプラン 天災Aプラン	Bプラン 天災Bプラン	Cプラン 天災Cプラン
傷害 補償	死亡・後遺障害保険金	620万円	840万円	1,230万円
	入院保険金日額	4,400円	5,400円	8,400円
	通院保険金日額	2,800円	3,200円	5,800円

※天災プランには、天災危険補償特約のほか「第三者の加害行為による保険金2倍支払特約」がセット

●1名あたりの年間保険料

上：プラン 下：保険料	Aプラン 250円	Bプラン 300円	Cプラン 500円	天災Aプラン 400円	天災Bプラン 500円	天災Cプラン 800円
----------------	--------------	--------------	--------------	----------------	----------------	----------------

※保険期間の途中で加入された場合でも保険料は同額となります。また中途解約による保険料の払戻はありません。

●申込先

飛島村社会福祉協議会の窓口まで保険料をご持参の上、お越しください。



ボランティアグループの紹介とボランティア募集

下記のボランティアグループでは、新しい仲間を探しています。

初めての方でも大歓迎です。まずは見学からの参加も可能ですので、お気軽にお問合せください。

ボランティアグループ「トリトン」

ふれあいサロンの企画運営、縫製ボランティア活動、赤い羽根共同募金への協力 など

点訳の『いととんぼ』

本、新聞などの内容を点字にする活動、飛島学園の福祉実践教室で点字体験のお手伝い

ふれあい会

社会福祉協議会がおこなう事業の協力 など

傾聴ボランティア りんどう

傾聴の勉強、飛島村内の介護施設や個人宅での傾聴ボランティア活動

音訳ボランティアグループ

目の不自由な方へ「広報とびしま」の音訳データづくり

※6月に養成講座を開催します。

詳しくは裏表紙(12ページ)をご覧ください。

結の会

切手、書き損じはがき、ベルマーク、ペットボトルキャップなどの収集活動を通じて社会貢献する活動

●問合せ先 飛島村社会福祉協議会
電話 52-4334





日常生活自立支援事業のご案内

毎日の暮らしのなかには、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。そんな時、安心して生活できるようご自宅を定期的に訪問し「福祉サービスの利用手続き」や「日常的なお金の出し入れ」などをお手伝いする、それが日常生活自立支援事業です。

日常生活自立支援事業に関する Q&A

Q1：どんな人が利用できますか。

A1：自分ひとりで契約などの判断をすることが不安、お金の出し入れや通帳などを管理することに不安がある**認知症高齢者と知的障がい者、精神障がい者の方が**利用できます。また本人と契約した上で利用していただく制度になりますので、契約内容が理解できない場合は、成年後見制度や別の援助につなぐ支援をさせていただきます。

Q2：どんなサービスがありますか。

A2：以下のサービスがあります。

●福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスの利用に関する情報の提供や相談、利用料の支払い手続き
- ・福祉サービスの苦情解決制度の利用手続き

福祉サービス利用のお手伝いにあわせて下記のサービスも利用できます。

●日常的金銭管理サービス

- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- ・生活費に必要な預貯金の出し入れ
- ・病院への医療費の支払い手続き
- ・税金や電気、ガス、水道などの公共料金の支払い手続き

●書類等の預かりサービス

- ・銀行の貸金庫等で年金証書や預貯金通帳、証書、実印などの預かり
- ※価格変動の大きい有価証券や期日管理の必要なものは預かることができません。

※日常的金銭管理サービス及び書類等の預かりサービスのみの利用はできません。

Q3：誰が手伝ってくれますか。

A3：飛島村社会福祉協議会の専門員と生活支援員がお手伝いします。

専門員



困りごとや悩みについて相談に乗り話し合いながら支援計画をつくります

生活支援員



支援計画に沿って、契約者のご自宅を訪問し、お手伝いします

Q4：サービス利用に費用はかかりますか。

A4：相談から契約までは無料。契約締結後の利用は有料となります。

飛島村にお住まいの方の場合

●福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス

1回：1,200円(生活保護受給者は無料)

●通帳や印鑑などの書類等預かりサービス

年間：3,000円(月額250円)

●ご相談、問合せ先

飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334 または来所にて



『みんなの相談室』のご案内

『みんなの相談室』は、飛島村にお住いの方のための相談場所。日常生活上での悩みをはじめ介護や福祉に関すること、家族の問題、法律的なことも含め、さまざまな相談に幅広く対応できるように以下の相談をおこなっています。困りごとや悩みごとを相談して、解決策を探していきませんか。場合によっては、より専門的な機関におつなぎすることも可能です。

心配ごと相談

●日時

5月20日(月)
午後1時から午後4時



結婚相談

●日時

5月8日(水)、6月12日(水)
午後1時から午後4時



20歳以上の独身で、結婚後に飛島村に定住する意思がある方。本人に代わり良縁を願うご家族の方や飛島村に在勤の方も相談ができます。

弁護士の無料法律相談

●日時

5月27日(月)
6月26日(水)
午後1時から午後4時

詳しくは ↓



相談枠は4枠(1枠45分)です。ホームページで予約状況が確認できます。予約をお勧めしています。

- 会場 ふれあいの郷 相談室
- 相談料 無料
- その他 予約は不要ですが予約の方を優先。相談内容の秘密は厳守
- 予約先 飛島村社会福祉協議会
電話 52-4334



のぞみ フリースペース 希望カフェのご案内

のぞみ

希望カフェは障がいのある方やひきこもりの方、そのご家族や支援者が障がいについての理解を深め、交流の場となることを願い、開催しています。

「だれかに話をきいてほしい」「ここが疲れているな」「気軽に出かけて悩みをきいてほしい」「情報交換の場がほしい」など、色々な思いをお持ちのあなた、仲間とお茶を飲みながらおしゃべりして、ゆっくりとした時間を過ごしませんか。

お気軽にお立ち寄りください。申込みは不要です。

- 日時 5月19日(日) 午前10時から正午
- 会場 ふれあいの郷 さくら作業所
- 内容 自由におしゃべり
クレープ作り(予定)
- 対象者 障がいのある方やひきこもりの方
そのご家族や支援者など
- 参加費 無料
- 問合せ先 障害者相談支援事業所 希望(のぞみ) 電話 52-2722



※このページの「フリースペース 希望カフェ」と10ページの「ふれあい昼食会」「くらしのおたすけ隊の養成講座」の事業の経費の一部には赤い羽根共同募金の配分金を充てています。



ふれあい昼食会のご案内

この日のお昼ごはんを、笑顔あふれる幸せと特別な1日となるように、ボランティアさんと私たち社協職員と一緒に過ごしませんか。参加したことのある方も、まだ参加したことのない方も申込みをお待ちしています。

- 日 時 5月29日(水) 午前11時から午後1時30分
- 会 場 すこやかセンター 集会室
- 内 容 午前11時から受付開始。ウェルカムドリンクでお楽しみください。
正午から昼食会とお楽しみ会



- 対象者 65歳以上で飛島村にお住いのひとり暮らしの方、及び高齢者世帯の方
- 参加費 無料
- 申込期限 5月13日(月) 午後5時まで
- 申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334
- その他 ご希望の方は、ご自宅まで送迎します。
今回の協力は、ボランティアグループ「食を楽しむ とびしまショックン」さんです。



※写真は昨年5月の開催より

暮らしのおたすけ隊の養成講座のご案内

移動手段がなく困っている方のために買物などの送迎、資源やごみ出し代行をおこなう、暮らしのおたすけ隊の養成講座を開催します。

午後からの講座では、現在暮らしのおたすけ隊として活動されている方も参加し、認知症の方への対応方法についても学びます。

- 日 時 6月5日(水) 午前10時30分から午後2時30分 ※途中1時間の昼食休憩あり
- 会 場 ふれあいの郷 会議室
- 内 容 午前：暮らしのおたすけ隊事業の説明、活動で気をつけること
午後：認知症の理解と対応方法を学ぶ

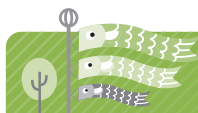
講師 飛島村地域包括支援センター職員

※午前からの受講もできますのでお申出ください。

- 対象者 75歳以下の方で、普通自動車運転免許証をお持ちの方
※飛島村以外にお住いの方でも受講でき、暮らしのおたすけ隊員にも登録ができます。
- 参加費 無料
- 申込期限 5月24日(金) 午後5時まで
- 申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

暮らしのおたすけ隊HP





ふくしのお買物ツアーのご案内

ボランティアさんと一緒にホームセンターへ行く、お買物ツアーをおこないます。

- 日 時 7月4日(木) 午前9時10分
- 集合場所 ふれあいの郷 会議室
- 行き先 カインズホーム名古屋みなと店
- 対象者 70歳以上で飛島村にお住いのひとり暮らしの方、及び高齢者世帯の方
特に、自動車免許返納等により村外への移動にお困りの方が優先です。
- 定 員 12名 ※申込先着順。定員になり次第締切
- 参加費 無料
- 申込期限 6月21日(金) 午後5時まで
- 申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

ボランティアさんも募集しています

参加される方が安全にお買い物できるよう、車の運転をはじめ荷物の運搬のお手伝い、店内の移動や商品と一緒に探すお手伝いをさせていただけるボランティアさんを募集しています。

- 集合時間 午前8時40分 ※午後0時30分頃に解散予定
- 募集人数 3名
- 申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334



ハートフルケアセミナーのご案内

セミナーに参加し、改めて介護保険制度や転倒後のケアについて理解を深めていきませんか。年代問わず、飛島村以外にお住いの方もお申込みが可能です。

セミナー① 「超入門-知っておきたい福祉用語について

～福祉用語の学びを通して、福祉について理解しよう～

福祉で使われる基本用語から介護保険制度の利用に使われる福祉用語などを学び、福祉についての理解を深め、これからの福祉との関わりについて考えていきます。

- 日 時 7月10日(水) 午後2時から午後4時
- 講 師 丸山 冬芽 氏 (NPO法人福祉サポートセンターさわやか愛知 副理事長)

セミナー② 「介護者サポート教室 転倒からの復活～転んだあとの健康づくり～」

体や動作のしくみ、転倒や骨折の原因から応急処置の方法を学び、転倒などで体が弱ってしまった後に、家庭で介護者が負担なく提供できる機能回復運動のいくつかを学びます。

- 日 時 7月17日(水) 午後2時から午後4時
- 講 師 長瀬 理次 氏 (柔道整復師)

- ◎会 場 ふれあいの郷 会議室 (住所：飛島村竹之郷五丁目43番地)
- ◎対 象 どなたでも
- ◎定 員 20名 ※申込先着順。定員になり次第締切
- ◎参加費 無料
- ◎申込期限 7月3日(水) 午後5時まで
- ◎申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

1つのセミナーのみの受講を希望される方はご相談ください。

※このセミナーは公益財団法人 愛知県市町村振興協会のご協力をいただき飛島村と共催で開催します。





音訳ボランティアの紹介と養成講座のご案内

飛島村音訳ボランティアからのメッセージ

私たちは、目の不自由な方や高齢者の方、小さな文字を読むことが難しい方のために、墨字(活字)で書かれている広報とびしまや飛島村社会福祉協議会の広報紙などの内容を音声にして伝えるボランティアです。

月に2回、広報とびしまと飛島村社会福祉協議会の広報紙の音訳データを作成する活動をおこなっています。必要な方へ音訳CDの無料貸出をおこなったり、コミュニティFM局「エフエムななみ」では、私たちが音訳した広報とびしまが放送されています。

現在、一緒に活動をおこなう仲間を募集しています。初めての方も大歓迎です。

下記の講座にご参加いただき、私たちと一緒に地域の方へ声を届けませんか。



音訳ボランティア養成講座のご案内

音訳ボランティアを養成するための講座を3日間おこないます。

- 日 時 1日目 6月14日(金) 午後1時30分から午後3時30分
2日目 6月21日(金) 午後1時30分から午後3時30分
3日目 6月28日(金) 午後1時30分から午後3時30分

●会 場 ふれあいの郷 ボランティア室

●内 容 1日目と2日目 読みの基本
3日目 表の処理等の応用

●講 師 名古屋ライトハウス情報文化センター 浦部 頼子 氏

●対 象 者 音訳ボランティアにご興味のある方、音訳ボランティアとして活動したい方
音訳ボランティアで活動して2年未満の方 など

●参 加 費 無料

●申 込 期 限 5月31日(金) 午後5時まで

●申 込 先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334



発行者

社会福祉法人 飛島村社会福祉協議会

[住 所]〒490-1436 飛島村竹之郷五丁目43番地(ふれあいの郷内)

[電 話] (0567)52-4334 [FAX] (0567)52-4330

[E-mail] tobi-syakyo@soleil.ocn.ne.jp

[ホームページ] <https://www.tobishima-syakyo.jp>

さくら作業所(心身障害者小規模授産施設)

[電 話] (0567)52-4338 住所・FAXは上記と同じ

飛島村障害者相談支援事業所 希望(のぞみ)

[電 話] (0567)52-2722 住所・FAXは上記と同じ

[E-mail] tobisoudan-nozomi8@circus.ocn.ne.jp

◎「社会福祉だより」は、皆さまから寄せられました会費や赤い羽根共同募金の助成の一部を活用して発行しています。

◎飛島村社会福祉協議会のお知らせ、活動報告はホームページからご覧いただけます。

飛島村協をもっと詳しく



災害発生時に飛島村からの要請を受けて災害ボランティアセンターをふれあいの郷に開設し飛島村社会福祉協議会が運営します。